

令和3年2月 稚内市管理型・安定型産業廃棄物処分場の維持管理状況の公表について

1. 施設概要

産業廃棄物処理施設の設置場所	稚内市大字声問村字更喜苦内985-1
産業廃棄物処理施設の種類	施行令第7条第14号ロ、ハ（安定型、管理型処分場） ※埋立処分終了済み（平成16年10月28日）
許可年月日及び許可番号	平成元年5月11日、環施第10-6号
処理能力	面積：76,900 m ² 、埋立容積：453,970 m ³
埋立処分開始年月日	平成2年5月1日
埋立処分終了年月日	平成16年10月28日
定期検査実施日	平成28年10月21日実施
定期検査の結果	適合

2. 埋立重量について

埋立処分終了につき埋立なし

3. 擁壁等の定期点検について

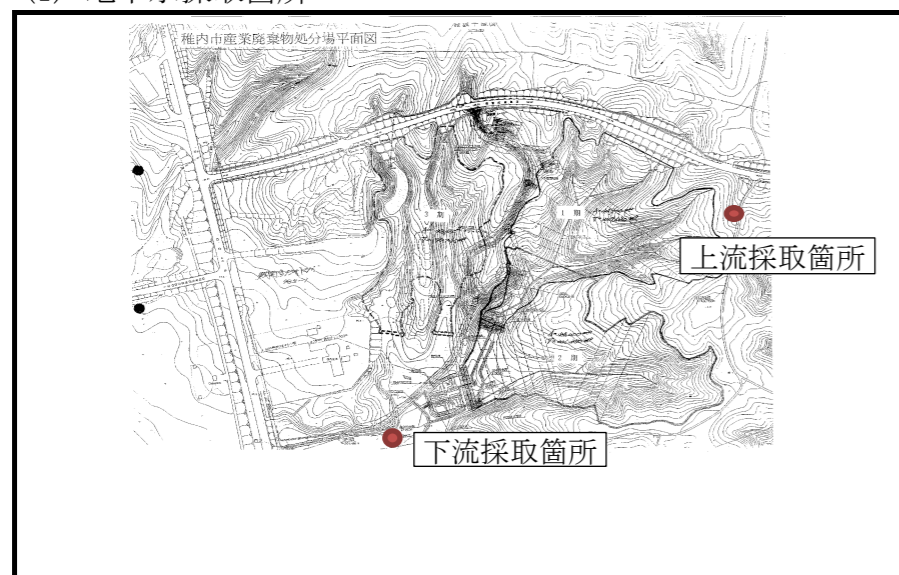
定期点検年月日	内 容
R2. 3. 31	定期点検の結果、異常ありませんでした。

4. 遮水工等の定期点検について

定期点検年月日	内 容
R2. 3. 31	定期点検の結果、異常ありませんでした。

5. 地下水の水質検査等について

(1) 地下水採取箇所



(2) 地下水有害物分析年月日

項目	上流	下流
採取年月日	R2. 6. 29	R2. 6. 29
有害物質分析結果取得日	R2. 8. 12	R2. 8. 12

(4) 備考

令和元年12月6日に地下水下流モニタリング井戸より、基準値以上のヒ素 (0.013mg/L) が検出されたことが確認されました。

本処分場においては平成28年度及び平成30年度にも基準を超える値が確認されていました。

本処分場は埋立終了より15年が経過しており過去の浸出水及び放流水の分析結果において、ヒ素が検出されていないため処分場外の周辺環境からの影響が考えられます。しかし、原因の特定には至っていないことから令和元年度においては周辺環境からの影響を確認するため、調査することとしていました。調査の結果、原因の特定には至らなかったものの浸出水及び放流水からはヒ素が検出されていないことから、処分場外からの影響であることは確実であると判断し、来年度以降の検査の結果にて様子を見ることとして令和元年12月10日付で宗谷総合振興局環境生活課へ報告しています。

なお、本件による周辺環境への影響はありません。

(3) 地下水有害物分析結果

地下水有害物分析	基準値	上流	下流	地下水有害物分析	基準値	上流	下流
アルキル水銀 mg/L	検出されない	検出されない	検出されない	1, 1-ジクロロエチレン	0.1 ↓	0.002 ↓	0.002 ↓
総水銀	0.0005 ↓	0.0002 ↓	0.0002 ↓	1, 2-ジクロロエチレン	0.04 ↓	0.004 ↓	0.004 ↓
カドミウム	0.003 ↓	0.0003 ↓	0.0003 ↓	1, 1, 1-トリクロロエタン	1.0 ↓	0.1 ↓	0.1 ↓
鉛	0.01 ↓	0.001 ↓	0.001 ↓	1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006 ↓	0.001 ↓	0.001 ↓
六価クロム	0.05 ↓	0.005 ↓	0.005 ↓	1, 3-ジクロロプロペン	0.002 ↓	0.001 ↓	0.001 ↓
砒素	0.01 ↓	0.001 ↓	0.025	チウラム	0.006 ↓	0.0006 ↓	0.0006 ↓
全シアン	検出されない	検出されない	検出されない	シマジン	0.003 ↓	0.0005 ↓	0.0005 ↓
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	検出されない	検出されない	検出されない	チオベンカルブ	0.02 ↓	0.002 ↓	0.002 ↓
トリクロロエチレン	0.01 ↓	0.001 ↓	0.001 ↓	ベンゼン	0.01 ↓	0.001 ↓	0.001 ↓
テトラクロロエチレン	0.01 ↓	0.001 ↓	0.001 ↓	セレン	0.01 ↓	0.001 ↓	0.001 ↓
ジクロロメタン	0.02 ↓	0.002 ↓	0.002 ↓	1, 4-ジオキサン	0.05 ↓	0.005 ↓	0.005 ↓
四塩化炭素	0.002 ↓	0.0005 ↓	0.0005 ↓	塩化ビニルモノマー	0.002 ↓	0.0002 ↓	0.0002 ↓
1, 2-ジクロロエタン	0.004 ↓	0.001 ↓	0.001 ↓	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	1.0 ↓	0.076	0.064

6. 浸出水の水質検査等について

(1) 浸出水採取箇所



(2) 浸出水有害物分析年月日

項目	浸出水
採取年月日	R2. 6. 29
有害物質分析結果取得日	R2. 8. 12

(3) 浸出水有害物分析結果

排水有害物分析	基準値	浸出水	排水有害物分析	基準値	浸出水	排水有害物分析	基準値	浸出水
水素イオン濃度 (pH)	5.8以上8.6 ↓	7.5	リン含有量 (T-P)	16 ↓ (日間平均8 ↓)	0.1 ↓	1,2-ジクロロエタン	0.04 ↓	0.004 ↓
生物学的酸素要求量 (BOD)	60 ↓	2.0 ↓	大腸菌群数	日間平均3000 ↓	1	1,1-ジクロロエチレン	1 ↓	0.02 ↓
化学的酸素要求量 (CODMn)	90 ↓	15	カドミウム及びその化合物	0.03 ↓	0.003 ↓	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4 ↓	0.04 ↓
浮遊物質 (SS)	60 ↓	8	鉛その化合物	0.1 ↓	0.01 ↓	1,1,1-トリクロロエタン	3 ↓	0.3 ↓
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 不揮発性鉱物油類	5 ↓	2.0 ↓	六価クロム化合物	0.5 ↓	0.05 ↓	1,1,2-トリクロロエタン	0.06 ↓	0.006 ↓
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 不揮発性動植物油脂類	30 ↓	2.0 ↓	シアン化合物	1 ↓	0.1 ↓	1,3-ジクロロプロペン	0.02 ↓	0.002 ↓
フェノール類含有量	5 ↓	0.5 ↓	有機燐化合物	1 ↓	0.1 ↓	ベンゼン	0.1 ↓	0.01 ↓
銅含有量	3 ↓	0.1 ↓	砒素及びその化合物	0.1 ↓	0.01 ↓	チウラム	0.06 ↓	0.006 ↓
亜鉛含有量	2 ↓	0.1 ↓	水銀及びその化合物	0.005 ↓	0.0005 ↓	シマジン	0.03 ↓	0.003 ↓
溶解性鉄含有量	10 ↓	0.1 ↓	アルキル水銀化合物	検出されないこと	検出されない	チオベンカルブ	0.2 ↓	0.02 ↓
溶解性マンガン含有量	10 ↓	0.6	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	0.003 ↓	0.0005 ↓	セレン及びその化合物	0.1 ↓	0.01 ↓
クロム含有量	2 ↓	0.05 ↓	トリクロロエチレン	0.1 ↓	0.01 ↓	ほう素及びその化合物	50 ↓	0.8
窒素含有量 (T-N) 除外項目	120 ↓ (日間平均60 ↓)	0.9	テトラクロロエチレン	0.1 ↓	0.01 ↓	ふっ素及びその化合物	15 ↓	0.8 ↓
			ジクロロメタン	0.2 ↓	0.02 ↓	アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	200 ↓	1.0 ↓
			四塩化炭素	0.02 ↓	0.002 ↓	1,4-ジオキサン	0.5 ↓	0.05 ↓
						ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	10 ↓	1.1

7. 放流水の水質検査等について

(1) 放流水採取箇所



(2) 放流水有害物分析年月日

項 目	放流水
採取年月日	R2. 6. 29
有害物質分析結果取得日	R2. 8. 12

(3) 放流水有害物分析結果

排水有害物分析	基準値	放流水	排水有害物分析	基準値	放流水	排水有害物分析	基準値	放流水
水素イオン濃度 (pH)	5.8以上8.6 ↓	7.6	リン含有量 (T-P)	16 ↓ (日間平均8 ↓)	0.1 ↓	1,2-ジクロロエタン	0.04 ↓	0.004 ↓
生物化学的酸素要求量 (BOD)	60 ↓	3.1	大腸菌群数	日間平均3000 ↓	4	1,1-ジクロロエチレン	1 ↓	0.02 ↓
化学的酸素要求量 (CODMn)	90 ↓	15	カドミウム及びその化合物	0.03 ↓	0.003 ↓	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4 ↓	0.04 ↓
浮遊物質 (SS)	60 ↓	2	鉛その化合物	0.1 ↓	0.01 ↓	1,1,1-トリクロロエタン	3 ↓	0.3 ↓
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 不揮発性鉱物油類	5 ↓	2.0 ↓	六価クロム化合物	0.5 ↓	0.05 ↓	1,1,2-トリクロロエタン	0.06 ↓	0.006 ↓
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 不揮発性動植物油脂類	30 ↓	2.0 ↓	シアン化合物	1 ↓	0.1 ↓	1,3-ジクロロプロペン	0.02 ↓	0.002 ↓
フェノール類含有量	5 ↓	0.5 ↓	有機リン化合物	1 ↓	0.1 ↓	ベンゼン	0.1 ↓	0.01 ↓
銅含有量	3 ↓	0.1 ↓	砒素及びその化合物	0.1 ↓	0.01 ↓	チウラム	0.06 ↓	0.006 ↓
亜鉛含有量	2 ↓	0.1 ↓	水銀及びその化合物	0.005 ↓	0.0005 ↓	シマジン	0.03 ↓	0.003 ↓
溶解性鉄含有量	10 ↓	0.1 ↓	アルキル水銀化合物	検出されないこと	検出されない	チオベンカルブ	0.2 ↓	0.02 ↓
溶解性マンガン含有量	10 ↓	0.5	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	0.003 ↓	0.0005 ↓	セレン及びその化合物	0.1 ↓	0.01 ↓
クロム含有量	2 ↓	0.05 ↓	トリクロロエチレン	0.1 ↓	0.01 ↓	ほう素及びその化合物	50 ↓	0.7
窒素含有量 (T-N) 除外項目	120 ↓ (日間平均60 ↓)	0.8	テトラクロロエチレン	0.1 ↓	0.01 ↓	ふっ素及びその化合物	15 ↓	0.8 ↓
			ジクロロメタン	0.2 ↓	0.02 ↓	アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	200 ↓	1.0 ↓
			四塩化炭素	0.02 ↓	0.002 ↓	1,4-ジオキサン	0.5 ↓	0.05 ↓
						ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	10 ↓	0.00064

(4) 放流水水質検査項目

項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採 取 日		H31. 4. 18	R1. 5. 22	R1. 6. 19	R1. 7. 17	R1. 8. 21	R1. 9. 19	R1. 10. 24	R1. 11. 20	冬期間につき採取不可			
検査結果回答日		H31. 4. 18	R1. 5. 22	R1. 6. 19	R1. 7. 17	R1. 8. 21	R1. 9. 19	R1. 10. 24	R1. 11. 20				
水温	℃	10.6	17.0	18.0	16.0	15.0	9.5	8.0	16.0				
pH	-	7.7	7.5	8.0	7.4	7.3	7.5	7.8	7.3				
BOD	mg/l	0.5	1.4	1.7	2.5	0.3	0.9	1.0	1.7				
COD	mg/l	14.0	17.7	17.9	8.4	16.0	14.4	19.0	16.2				
S S	mg/l	3.1	2.7	2.7	16.2	10.3	3.4	0.5	4.8				
大腸菌群	個	120.0	80.0	480.0	40.0	740.0	180.0	100.0	20.0				
電気伝導率	ms/m	114.7	79.2	75.4	33.9	99.1	123.7	70.5	101.1				

8. 地下水の水質検査の結果について

定期点検年月日	内 容
R2. 8. 12	定期検査の結果、異常ありませんでした。

9. 保有水調整池の定期点検等について

定期点検年月日	内 容
R2. 3. 31	定期点検の結果、異常ありませんでした。

10. 浸出水処理施設の機能状態について

定期点検年月日	内 容
R2. 3. 31	定期点検の結果、異常ありませんでした。

11. 導水管、配管等の破損防止措置について

定期点検年月日	内 容
R2. 3. 31	定期点検の結果、異常ありませんでした。

12. 埋立容量の測定について

埋立処分終了につき埋立なし
